

SCHOOL GUIDE 2024



獨協医科大学 附属看護専門学校

Nursing School Affiliated to DOKKYO Medical University



未来の自分を思い描き 獨協医科大学で夢を叶える

本校は、1974年(昭和49年)に獨協医科大学病院で働く看護師の育成を目的に創立されました。

2023年(令和5年)3月現在、卒業生総数は4,444名となり、

獨協医科大学(本学)が有する3つの病院はもとより、全国各地で保健師、助産師、看護師、養護教諭、また看護師養成学校教員、指導者、管理者として活躍し、地域の保健・医療・福祉に貢献しております。



PRESIDENT MESSAGE

獨協医科大学 学長 吉田 謙一郎

獨協医科大学附属看護専門学校は1974年に開校した歴史と伝統ある学校です。看護はEBN(Evidence-based nursing)と言われるように、科学的根拠に基づいた行為でなくてはなりません。そうは言っても単なる科学ではありません。病める人の体と心の中に自らを持ち込み、病める人の悩みを感じ取り、病める人の個性を十分に考慮しながら、病める人に癒やしを与えるというアートとも言うべき技術が求められるのです。本校においては、このような考えのもとに「知識と技術(アート)、そして豊かな人間性」を育む看護教育を実践しています。緑に囲まれた自然豊かな本校の学習環境の中で、皆様の「看護師になる」という夢を叶えてください。

PRINCIPAL MESSAGE

学校長 板倉 朋世



本校は、2024(令和6)年には創立50周年を迎える歴史と伝統のある学校です。豊かな緑に囲まれ高度な医療を提供する“森”の中の病院である獨協医科大学病院を実習母体に持ち、医学部・看護学部との連携を図りながら、魅力的な授業を実践しています。

近代看護を確立したフローレンス・ナイチンゲールは、多くの著書の中で「新鮮な空気」がいかに健康を保つために必要か、「汚れた空気」がいかに病気を引き起こす原因となるかを繰り返し伝えてきました。この3年間は全世界がコロナ禍に見舞われ、感染対策・換気の重要性を再確認しながら生活してきました。ナイチンゲールが唱えた看護の原点である「看護とは患者の生命力の消耗を最小にするように生活過程を整える実践である」という言葉を胸に刻みながら、scienceとartである看護の世界を共に歩み、皆様の夢を叶えていきましょう。

I 教育理念

建学の精神に則り、患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される看護師を育成する。

II 教育目的

豊かな人間性を備えた、看護実践能力のある看護師を育成する。

III 教育目標

- 1 専門職業人としての倫理観を備えた看護師になることができる。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として協働できるように、看護の役割と責任について理解できる。
- 4 看護の発展や質の向上に向けて、主体的学修能力を身につける。
- 5 国際的視野を持つことができる。

IV ディプロマ・ポリシー

- 1 専門職業人としての倫理観に基づく看護を実践できる。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる。
- 4 看護の発展や質の向上に貢献できるよう主体的学修能力を身につけることができる。
- 5 国際的視野を持ち看護を実践できる。

V カリキュラム・ポリシー

1 カリキュラムの構成

カリキュラムは、人間・健康・環境・看護・学習の5つの概念で構成する。

2 ディプロマ・ポリシーに基づいた科目の配置

- 1 専門職業人としての倫理観に基づく看護を実践できるために、対象の社会的側面を捉える科目と看護倫理の基本的な考え方について学ぶ科目を配置する。
- 2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識技術に基づいた看護を実践できるために、全ての発達段階と健康レベルの対象の看護を学ぶ科目を系統的に配置する。
- 3 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できるために、基盤となる法律、制度、チーム医療を学ぶ科目を配置する。
- 4 看護の発展や質の向上に貢献できるよう、主体的学修能力を身につけるために必要な方法と論理的な思考について学ぶ科目を配置する。
- 5 国際的な視野を持ち看護を実践できるために、対象の多様な考え方、グローバリゼーションと看護の関係について学ぶ科目を配置する。

3 学修成果の評価

学修成果の評価は、シラバスに明示された到達目標と成果を示す小テスト、定期試験、レポート、グループワークや授業への参加状況、実習評価などを含め、多様な方法で総合的に行う。加えて学生の主観的評価・学修状況や授業評価を活用して教育方法の改善につなげていく。

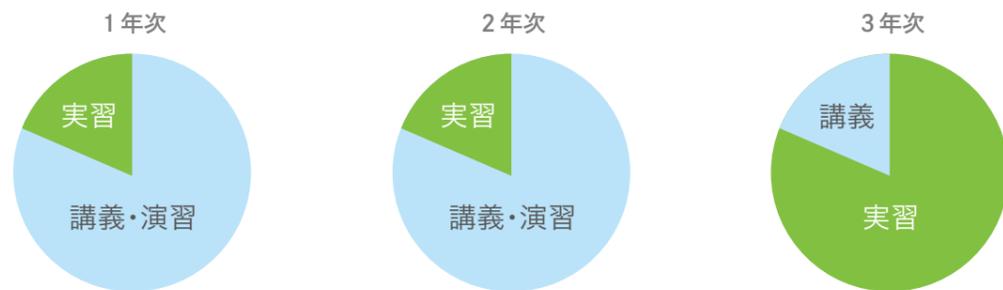
VI アドミッション・ポリシー

- 1 看護師を目指す意志を明確に持っている人
- 2 看護学を学ぶ上で必要な基礎学力を有する人
- 3 人間・健康・環境や人々の生活に関心がある人
- 4 他者を尊重し人との関わりができる人
- 5 自ら考え意見を表現できる人
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲のある人



獨協医科大学の充実した学習環境のもと、講義や演習、実習を通して幅広い知識と技術を学び、実践力のある看護師を育成しています。

3年間の学習の流れ



人間の心と体の基本を理解する

1年次から基礎分野・専門基礎分野・専門分野を学んでいきます。また、早期に基礎看護学実習を実施し看護の役割と療養環境を学びます。さらに、地域で生活する精神に障害を持つ人への看護実習も行います。

看護実践の基礎を磨く

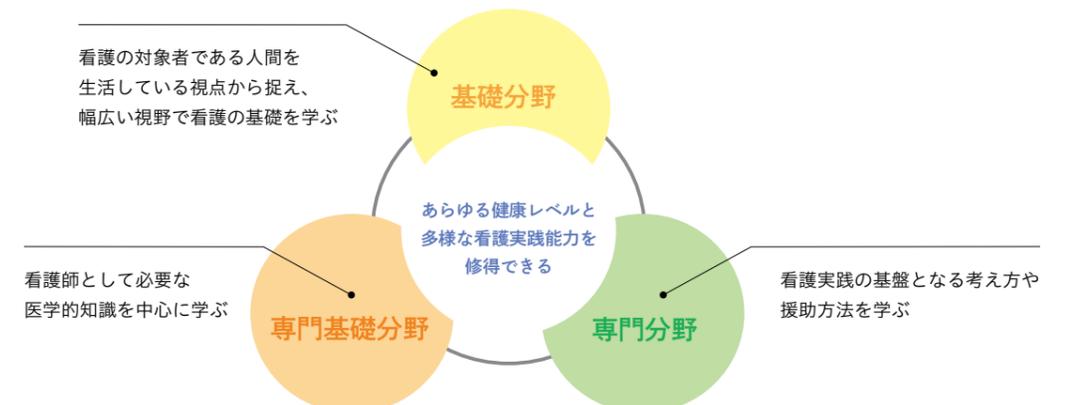
2年次は専門分野を中心に、看護の健康上の課題に対して、科学的根拠に基づいた看護実践のための基礎的能力を身につけていきます。また、地域で暮らす健康な子どもの日常生活の実践を学びます。

臨床看護実践能力を身につける

3年次は、病院や施設、在宅で療養する対象の看護について実践を通して学んでいきます。また、チーム医療を担う一員として協働できる基礎的能力を養っていきます。さらに、国際的な視野を広げるような科目を学んでいきます。

カリキュラム

1年次		2年次		3年次		ディプロマ・ポリシー
前期	後期	前期	後期	前期	後期	
こころの健康と発達	人間関係論		やさしい政治と経済			DP1. 専門職業人としての倫理観に基づく看護を実践できる
哲学と宗教	音楽					
社会のしくみ	看護実践の基盤となる倫理					DP2. 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる
看護物理学	公衆衛生学	看護につながる病気の理解Ⅰ～Ⅴ	家族関係論	地域・在宅看護論実習Ⅲ 老年看護学実習 小児看護学実習 急性期看護学実習 慢性期看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習		
生化学	臨床栄養学	リハビリテーション論	看護につながる検査学			
微生物学	臨床薬理学	フィジカルアセスメント論	基礎看護技術Ⅵ			
人体の構造Ⅰ・Ⅱ	疾病の成り立ち	臨床看護総論	地域・在宅看護の基盤となる技術Ⅰ・Ⅱ			
人体の機能Ⅰ・Ⅱ	基礎看護技術Ⅲ・Ⅳ	基礎看護技術Ⅴ	成人看護の基盤となる技術			
看護形態機能学	看護理論と看護過程	地域・在宅看護の基盤となる考え方Ⅱ	老年看護の基盤となる技術			
看護学概論	地域・在宅看護論概論	成人看護の基盤となる考え方Ⅰ・Ⅱ	小児看護の基盤となる技術			
基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ	地域・在宅看護の基盤となる考え方Ⅰ	老年看護の基盤となる考え方	精神看護の基盤となる技術			
健康支援論	成人看護学概論	小児看護の基盤となる考え方	終末期の看護			
	老年看護学概論	母性看護の基盤となる考え方・技術Ⅰ・Ⅱ	健康回復支援論Ⅰ・Ⅱ			
	小児看護学概論	精神看護の基盤となる考え方	医療安全			
	母性看護学概論	周手術期の看護				
	精神看護学概論	慢性期の看護				
	薬物療法と看護					
看護実践の基盤となる法律	健康と保健体育		社会保障論	看護管理概論	DP3. 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる	
文章表現の論理	情報科学		看護研究の基礎		DP4. 看護の発展や質の向上に貢献できるように主体的学修能力を身につけることができる	
プロジェクト学習	教育学				DP5. 国際的視野を持ち看護を実践できる	
看護英語	多様な文化の理解		コミュニケーション英語	災害看護と国際看護		



獨協医科大学附属ならではの 充実した環境で、 同じ目標に向かう仲間と共に高め合う

学校長と在校生3人が、獨協医科大学附属看護専門学校の魅力から将来の目標まで、それぞれの思いを本音で語り合いました。



Q 勉強や実習で悩んだときの乗り越え方

学校長 板倉 朋世 先生

講義に実習と忙しい毎日の中で悩むこともあると思います。そんなときは、短期的な目標を定め、それを一つひとつ達成していきましょう。頑張れた、やりきったという自信につながり、また次の目標へ向かうことができます。また、苦しい思いを抱え込まず、誰かに話して発散することも大事です。



2年生 R.O.さん

勉強が大変だと感じたときは、友だちと協力したり、先生にアドバイスをもらったりするようにしています。友達とは、お互いに本気で勉強に取り組んでいるからこそ、よくないところを指摘し合って、一緒に成長できているという実感があります。看護技術の一つひとつ修得していくことにやりがいを感じています。



3年生 M.O.さん

今年は国家試験が控えているので、今まで以上に勉強に力を入れたいと思います。焦りやプレッシャーを感じて勉強に集中できないことがないように、普段から時間をうまく使うようにしています。授業の合間や就寝前のすき間時間を有効活用し、アプリなどを使って勉強するようにしています。



3年生 Y.K.さん

看護の勉強は、簡単ではありません。でも、一人でやると乗り越えられないハードルも、友だちと一緒にだと乗り越えられるし、みんなで頑張る楽しさもあります。大事なのは、自分だけでなんとかしようと抱え込みすぎないこと。支えてくれる友だちには、本当に感謝しています。



大学病院の看護師から学ぶことで、 看護師の仕事や存在を 身近に感じられる

板倉 みなさんは、なぜ本校を選ばれたのですか？

M.O 学校の目の前に獨協医科大学病院があり、そこで実習ができたり、大学の充実した図書館を利用できたりと、看護を学ぶうえでの環境が整っているところに魅力を感じて選びました。

Y.K 姉が獨協医科大学附属看護専門学校三郷校に通っていて憧れていたこと、一人暮らしを経験してみたかったことから、ここを選びました。1年次は自宅から通い、2年次になって実習などで忙しくなったのを機に、寮で一人暮らしを始めました。寮は学校の隣なので、とても快適で満足しています。

R.O 救急医療に興味があるので、将来のことを考えたときに、ドクターヘリなどを備えた救急に強い獨協医科大学病院に隣接する本校で学べるのは、大きな魅力でした。また、地元を離れて一人暮らしを経験したく、男子も入れる寮がある点も選ぶ際のポイントになりました。

板倉 授業などで大学病院の看護師さんの話を聞く機会が多く、看護師の仕事や存在を身近に感じることができるのも、本校の魅力だと思います。また、大学病院では本校の卒業生がたくさん働いているので、安心して病院実習に臨むことができるのも良いところです。実際に入学して、勉強面や生活面はどうですか？

M.O 2年生の後半から領域別実習が始まり、やらないといけないことが山積みで、時間が足りなくて行き詰まってしまった時期がありました。それを機に、

すき間時間を活用したり、先々のことまで考えたうえで行動したりするようになり、時間がうまく使えるようになりました。

Y.K 私は勉強があまり得意ではなく、わからないところを友だちに教えてもらったり、一緒に語呂合わせを作って覚えたりしています。また、初めての実習のときには、学校で学んだことと実際の看護のギャップを目の当たりにしたのですが、看護師である母と姉にアドバイスをもらい、乗り越えることができました。友だちや先生、家族など、周囲の人たちのサポートが心の支えになっています。

R.O 入学時はわからないことばかりでしたが、1年次の演習や学内での実習を通して、学習意欲が高まり、とくに技術の面で成長できたかなと思います。それも自分一人の力では難しく、やっぱり共に学び合う友だちや支えてくださる先生の存在は大きかったです。これから始まる病院実習も楽しみです。

それぞれの夢の実現に向かい、 共に学び合う学生たちを支える

板倉 コロナ禍でなかなか人と集まったり一緒に何かをしたりするのが難しいなか、みなさんが友だちと協力して学び合い成長する姿を見聞きし、とてもうれしく思っています。また、休み時間や放課後には実習室で自主的に技術の練習をする姿なども見られ、熱意を感じています。看護の技術や知識を一つひとつマスターすることは自信にもつながるので、ぜひこれからも続けてほしいと思います。みなさんはどんな看護師になりたいのか、聞かせてください。

M.O 将来は、ICU(集中治療室)に勤

務したいと考えています。重症度や緊急度が高い患者さんに対する看護や、幅広い疾患について学びを深め、知識と経験を積んでいきたいです。また、コミュニケーションをとることが難しい重篤な患者さんに対しても、「辛いことはないか」「苦しんでいないか」など患者さんを第一に考えて行動できる看護師になりたいです。

Y.K 私は新生児や小児の領域に興味があります。小児看護は専門性が高く、幅広い疾患に対応する知識と技術が必要です。しっかりと研鑽を積み、病気で苦しむ子どもたちを救えるようになりました。入院している子どもにとって、病棟は生活の場です。療養生活の質を少しでも上げられるよう努め、心の拠り所となるような看護師になりたいです。

R.O 中学時代に交通事故を経験し、大ケガをした友だちを救うためにドクターヘリが出動し、医師や看護師、救急隊員が対応する姿を目の当たりにしました。その経験が看護師を目指すきっかけとなり、将来は救急医療の領域に行きたいと考えています。ただ、自分の看護観や自分に何が合っているのかがまだ見えていないので、これから学ぶなかで少しずつ深めていきたいと思っています。

板倉 なりたい看護師像や目標があるのはとても素敵ですね。私自身、看護師として働いていたときは、いろいろなことを経験するなかで新たな興味・関心が湧いてくる…ということが多々ありました。みなさんも、幅広く学び、さまざまな経験をしながら、より専門的でより高度な知識や技術を身につけてほしいと思います。みなさんの将来に、期待しています。

臨床経験豊富な教員のもと 専門知識を修得

臨床経験豊富な専任教員や、隣接する大学病院の医師や看護師が専門的な立場から臨床の現場に即した講義を行います。看護の専門的知識を実践に活かすことができる基礎を養います。



看護技術の基礎を学ぶ演習

看護の実践能力の基礎となる基本的な看護技術を学ぶ演習は、実際の病院での環境をイメージした設備や機材を使用し、実践的な学習を行っています。一般の病室を再現した実習室では、実際に学生同士やモデル人形を使って練習します。妊産褥婦・新生児・小児のモデル人形などの教材を使用し多彩なケアを修得するトレーニングルーム。居住環境を再現した在宅看護演習室では在宅における看護の役割と技術を学びます。



私たちの
ユニフォームです



豊かな実習環境で実践力を育む

獨協医科大学病院をはじめ、 地域医療機関と 連携した教育を展開

対象者一人ひとりに合わせた看護を展開するために、基本的な知識や実践的な看護技術・態度を学ぶ臨地実習。実際の患者さんを受け持たせて頂き、看護過程の展開方法や看護職者としての役割を学んでいきます。本校では、高度先端医療を提供する獨協医科大学病院、獨協医科大学埼玉医療センター、獨協医科大学日光医療センターの3つの大学病院を中心に、地域の診療所や介護施設、訪問看護ステーション、保健所など多彩な臨床現場で実習を行っています。



▶ 主な実習施設



獨協医科大学病院



獨協医科大学 埼玉医療センター



獨協医科大学 日光医療センター



実習室



トレーニングルーム



在宅看護演習室

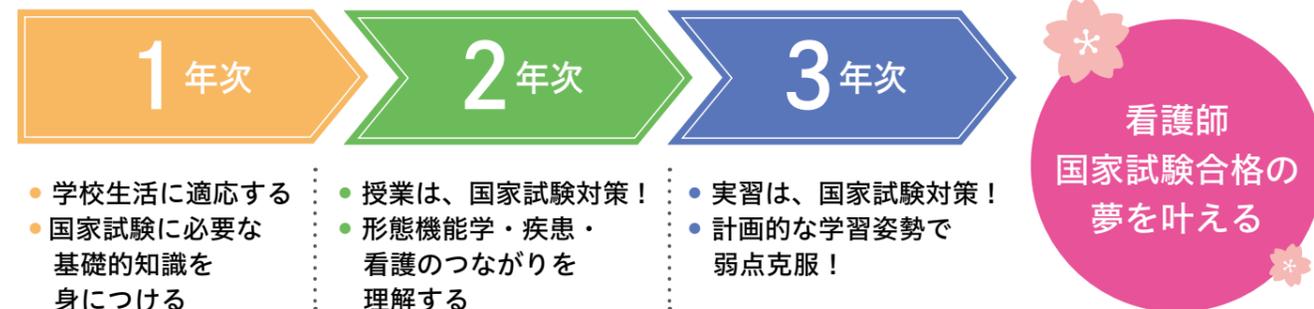
タブレット端末を活用した電子教科書

ICTを積極的に活用することで、基本的な看護技術の向上にもつながっています。タブレット1台で全ての教科書や講義資料を持ち運べるようになり、学習する場を選ぶことなく、時間を有効に使えます。また、看護技術を動画で学習することができるので、学習効果が高く、理解を深めることに役立っています。



1年次より国家試験対策を開始し、目標設定から学習方法のアドバイス、メンタルサポートまで、教員が丁寧に指導します。熱心かつ愛情のこもった教員の指導は多くの学生を支え、国家試験合格率は毎年高い水準を誇っています。

国家試験対策の学年目標

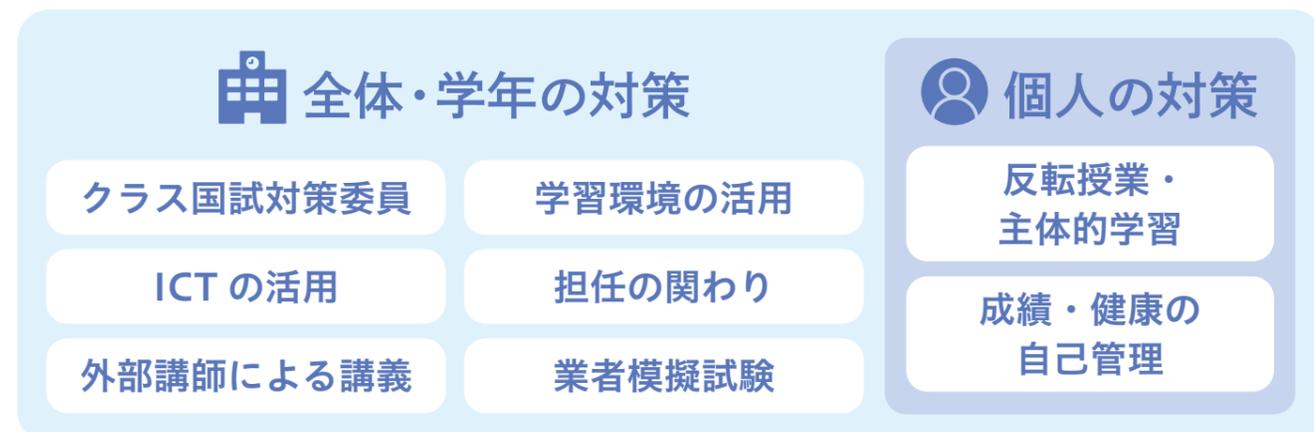


看護師国家試験合格率

年	本校合格率	全国平均(全体)
2023	93.1	90.8
2022	98.0	91.3
2021	97.0	90.4
2020	95.5	89.2



国家試験対策の主な取り組み



INTERVIEW

国家試験に合格した先輩に聞きました！



学習習慣をつけておけば 国家試験は怖くない！

先生から「1日1問でもいいから解いて、学習習慣をつけておくことが大事」とアドバイスをいただき、忙しい実習中もスキマ時間を使って問題を解くようにしていました。本格的に国家試験対策を始めたのは3年生の実習が終わってからでしたが、学習習慣がついていたおかげでスムーズに切り替えられました。質問に丁寧に答えてくださったり、問題を提供してくださったりと、先生方にはとてもお世話になりました。また、勉強だけでなく、前向きなアドバイスをいただいたことは、精神的にも大きな支えになりました。

1年次からコツコツと積み上げる学習が効く

国家試験対策で大事なことは、コツコツと積み上げること。私の場合は、学校で朝の小テストがあったことで、1年生のときから勉強する習慣が身についていたのが大きかったです。2、3年生の実習時にも、わからなかったことはその日のうちに復習して理解を深めることを意識していました。支えになったのは、先生と友だちの存在です。先生方は根拠を添えて解説してくださるので、理解が深まりました。また、友だちとは一緒に勉強をしたり励まし合ったりして、モチベーションを維持することができました。



テーマごとに色分けしたふせんを使用



イラストを描くなど見やすさを工夫



緑豊かな広大な敷地の中で医科大学
 (医学部・看護学部・大学院)と
 獨協医科大学病院が
 ワンキャンパスにまとまっています



CAMPUS MAP

1 校舎

1974年に創立した本校。校舎周辺には桜の木が多く、春になると満開の桜が咲く中で入学生を迎えます。



ラウンジ
 実習や自己学習にも活用します。



教室
 Wi-Fi環境やプロジェクターなどを備え、ICT教育にも対応しています。



**6 カフェレストラン
 (イル・チェラーズ)**

ドリンクの他、パスタやカレーなど豊富なメニューでランチやカフェが楽しめます。



1	附属看護専門学校
2	創立30周年記念館
3	グラウンド
4	学生食堂棟
5	図書館
6	医学部棟
7	看護学部棟
8	大学病院棟
9	教育医療棟
10	ヘリポート
11	教職員寮(ドミトリーさくら)
12	看護学生寮(ドミトリーいちょう)
13	アメニティ棟



2 創立30周年記念館

400人収容できる多目的ホールやアリーナ、トレーニングルーム、武道場を完備しています。



3 グラウンド

広さは約17,000㎡で、体育の授業はもとより、大学の野球部、サッカー部、ラグビー部などの学生が練習に汗を流しています。



13 アメニティ棟

アメニティ棟2Fには、カフェやコンビニなどがあり、ゆったりと落ち着いた雰囲気、くつろぐことができます。



10 ヘリポート

救急医療用機器や医薬品を搭載し救急医や看護師が搭乗した救急医療専用のドクターヘリ。平成22年より獨協医科大学病院を基地病院として運航しています。



4 学生食堂

日替わり定食など、栄養バランスのとれた豊富なメニューとお財布に優しい価格設定も嬉しいですよ。

5 図書館

医学・看護系の図書と雑誌を中心に蔵書24万冊の蔵書を備えています。また、電子ジャーナルや電子ブックも充実しており、PCやスマートフォン、タブレットから利用できる環境を整えています。現在は2025年度完成予定の新図書館に向け、仮設図書館にて運用しています。

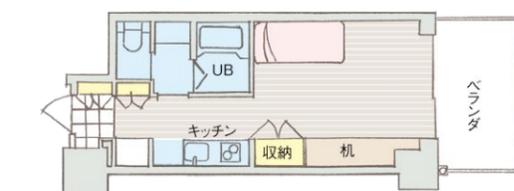


**12 学生寮
 看護学生寮(ドミトリーいちょう)**



キャンパス内にワンルームマンションタイプの学生寮

キャンパス内にあり、全室オール電化でワンルームマンションタイプの学生寮です。冷暖房・セキュリティ完備。約15畳のフロアリングでトイレ・ユニットバス・ベッド・机付きの快適ライフが送れます。



※入寮希望者が多数の場合、厳正なる抽選の上、入寮者を決定します。





STUDENT ONE DAY

自宅から通う学生は自動車や電車で通学しています。学生寮の場合は徒歩2分の立地です。

臨床経験豊富な教員や隣接する大学病院の看護師が専門的立場から臨床の現場に即した講義を行っています。

学内編



登校

8:30



授業

9:00



演習

14:50



授業

13:10

教員の指導や動画教材を参考に、講義で学んだ技術を何度も試行錯誤しながら練習し、身につけています。

グループワークを取り入れた授業も多く、看護師にとって必要なコミュニケーション力や協働する力を養っています。

いつも通り学校へ登校して実習服に着替えたら、隣接する大学病院に実習へ向かいます。

実習では、学校で学んだ知識や技術をもとに、看護師指導のもと、担当する患者さんの状態に合わせて看護を実践していきます。

実習編



大学病院へ

9:00



病院実習

10:00



学校に戻って記録

16:00



カンファレンス

15:00

実習が終了したら、学校に戻りその日の看護記録をまとめます。わからないことは先生にいつでも相談できます。

実習は1グループ8～9名程度。担当患者さんのケアが落ち着いた午後には、症例検討などのカンファレンスを行っています。

INTERVIEW

1年生
S.T
さん



ワンキャンパスで学ぶ魅力 理想の看護師像をめざして頑張ります！

本校は、緑豊かなキャンパスの中に、高度先進医療に取り組む獨協医科大学病院と医学部・看護学部があり、臨床を身近に感じながら、同じ医療を志す学生と充実した設備を共有しています。同級生とは、同じ夢をめざす仲間として、すぐに仲良くなれました。専門的な勉強は大変ですが、

先生方のサポートと友人同士で切磋琢磨しながら前向きに頑張っています。先生方から実際の臨床現場について聞く機会が多く、がんの終末期ケアの話では、看護職の奥深い魅力に感動しました。本校の学びを通して、自分の理想とする看護師像を探求していきたいと思っています。

2年生
R.O
さん

共に学び合うクラスメイトや 先生の存在が支えになっています

私が一番力を入れているのが看護技術を修得するための演習です。看護師になるための勉強をしている実感が、面白さとやりがいを感じています。演習の前は、事前にレポートをまとめて知識を整理したり、休み時間や放課後を使って友だちと技術の練習をしています。最初

は思うようにできない技術も、クラスメイトと教え合ったり、先生にアドバイスをいただいたりして、少しずつできるようになりました。看護師としての実務経験が豊富な先生が多く、実体験に基づく話が聞けるのも、この学校の魅力だと感じています。



3年生
M.O
さん



病院実習では、患者さんを第一に 考えた看護の大切さを実感しました

1・2年次はコロナ禍の影響で病院実習が難しく、先生方が学内でできることを考え、実習に近いかたちで演習をしてくださったことが、とてもありがたかったです。病院実習に行けた際は、緊張で自分のことしか考えられず、患者さんのことを第一に考えて看護する大切さ

を実感しました。3年次には病院実習の機会も増えるので、患者さんとより深くふれあい、対象の思いに寄り添う看護について考えていきたいと思っています。また、時間をうまく使って、国家試験対策も頑張りたいです。

CALENDER

入学式

獨医祭

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

宣誓式

卒業式

卒業生のお仕事拝見!

創立50周年を迎える本校では、これまでに4,444人以上の看護職者を輩出してきました。卒業生たちは、獨協医科大学病院はもとより、全国各地で様々な分野のエキスパートとして活躍しています。



フライトナース

大学病院勤務

22回生 J.Sさん

看護師は、患者さんやご家族、スタッフと、さまざまな人と関わりながら成長できる仕事です。フライトナースになってからは、消防や救急の方など、さらに多くの人と働く機会が増え、周りの支えや協力する大切さが深まりました。一方、看護師自身の体調管理も重要。出動時は資材・機材を持って、100mほど走る必要があります。しっかり看護するためには、健康もポイントとなります。



大学教員

獨協医科大学看護学部

28回生 T.Tさん

慢性疾患看護専門看護師として大学病院で働く傍ら、看護学生の指導にあたっています。仕事のやりがいを感じるのは、学生が自ら気づき、患者さんにかかわっていく姿を見たとき。私自身も学生時代に、看護について自分で考え、深める機会をたくさんもらいました。「教えてもらう」という受け身ではなく、「自ら考え、学ぶ」という能動的な姿勢で、共に看護の道を歩みましょう。



訪問看護師

yoboiryo株式会社 WADEWADE GROUP 代表取締役・統括マネージャー

28回生 T.Kさん

卒業後、大学病院に勤務し精神科と小児科を経験。そのとき、退院後も医療ケアが必要な患者さんが地域で安心して生活できる支援の必要性を感じ、訪問看護の道へ進み、会社を起業しました。本校の実習先として連携し、ご利用者さんの生活の場に入り、生き方、考え方にふれながら在宅看護を学んでもらっています。これらの経験を通して、地域医療に興味や関心を持ってもらえると嬉しいです。



大学病院

集中ケア認定看護師

30回生 A.Nさん



患者さんやご家族が、「より安全に、安心して医療を受けることができる環境を提供したい」という思いから集中ケア認定看護師の資格を取得しました。看護の力で患者さんの痛みや、つらさを緩和し、病状が良い状態に向かったとき、やりがいを感じます。更に特定行為研修を修了し、患者さんの状態にあわせた質の高い医療を効率的に提供できるよう看護の専門性を発揮しています。

埼玉医療センター

認知症看護認定看護師

35回生 T.Oさん



救命救急センターで重症患者さんのケアにあたっています。救命救急センターに搬送されてくる患者さんのなかには認知症の方も少なくなく、入院を機に認知症が進行してしまうケースが多々あります。入院早期から認知症を理解してかわることで進行を抑えることができるのではないかと思います。認知症看護認定看護師の資格を取得しました。仕事はハードですが、患者さんの笑顔やありがとうの言葉に、大きなやりがいを感じています。

日光医療センター

MCLS(多数傷病者への医療対応標準化トレーニングコース受講資格) 看護師特定行為

36回生 K.Mさん



勤務病棟で重症の方をみる機会が増えたことから、自分ができることの幅を広げてより質の高い急性期医療を提供したいと考え、看護師特定行為を習得しました。患者さんの病状を把握し、状態・状況に応じて医療処置の有無を速やかに判断するアセスメント能力や医療処置管理能力を磨くべく、日々研鑽に励んでいます。看護師は、出産などを経ても職場復帰がしやすい職業です。志の高い皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

学生に聞いてみました!!

通学はどのようにしていますか?



電車通学の場合、最寄り駅の東武鉄道宇都宮線「おもちゃのまち」駅から学校までは徒歩15分。交通の便が悪い地域から通っている学生は車で通学していますよ。寮に入っている学生はなんと徒歩1~2分の距離です!

在学生の年齢層はどのくらいですか?



8割以上が高校を卒業して進学してきた学生です。中には社会人経験のある方、子育て中のお母さんなどさまざまな経験を持つ学生も集まっています。お互いの経験や知識を活かし学校生活を楽しんでいます。

昼食はどうしていますか?



キャンパス内には、学食やカフェの他に、コンビニや売店が多く、メニューも豊富です。校内では、焼きたてのパンの出張販売も人気! 日替わりでキッチンカーもでています。今日はどこで何を食べるか毎日楽しみにしています。

放課後はどのように過ごしていますか?



図書館で勉強したり、ラウンジで友人とおしゃべりをしたりして過ごしています。実習前は、トレーニングルームや実習室で看護技術の復習をすることもあります。部活やサークルに入っている学生は、医学部生や看護学部生と一緒に交流を深めています。

学生の男女比を教えてください



男子学生は全体の1~2割と少数ですが、男女の性別関係なく、学校全体で仲が良く、明るい雰囲気です。

入試対策はどのようにしましたか?



オープンキャンパスで配布された過去問題と個別相談で聞いたアドバイスを参考に傾向と対策をたてました。入試要項の中にも過去問題が入っているので、早めに資料を取り寄せることをオススメします。

アルバイトはできますか?



アルバイトは可能ですが、許可制を取っています。学習に支障がない程度のアルバイトが可能です。隣接する大学病院で看護助手のアルバイトもあります。病院でのアルバイトは、その経験が看護を学ぶことにもつながっています。

公募制推薦入試はありますか?



2020年度入試より、公募制推薦を実施しています。出願条件を満たし、高等学校長の推薦があれば出願することが可能です。詳しい情報は、募集要項をご確認ください。

